

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		平成17年度～	
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	03 自然と共生まちづくり
	小項目	施策	01 河川改修・砂防施設整備
事務事業名		01 県河川維持管理事業	
根拠法令・例規等			
問担当課(室)			都市整備課
合職・氏名			管理係長・坂本基道
先電話			0869-64-1833
このシート作成に要した時間			2.0 時間

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	県管理河川地域住民
目的(何のために)	県管理の樋門等の管理を委託し住民の安全を図る
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	災害時等の被害を最小限にしたい

Plan

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	樋門等管理委託事業	県施設の被門の管理	
	吉井川下流改修促進協力会負担金	河川管理協市町村負担金	
	ダム市町村全国協議会負担金	ダム管理市町村負担金	
	河川維持管理要望事務	河川管理の要望	

Do

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	事業費	千円	477	469	469
	必要人員	人	0.03人	0.50人	0.06人
財源	事業費計		829	949	1,088
	国	千円	409	409	409
	県				
	支				
	出				
受	益				
	者				
	負				
担	比率	%			
比					
率					
受	益		420	540	679
者	負				
担	比				
比					
率					

結果指標		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
結果指標	樋門等設置箇所	箇所	18	18	18
	対前年比	%	100.0%	100.0%	100.0%
	活動コスト	円	829	949	1,088
	単位当たりコスト	円	46,056	52,722	60

事業の成果					
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
苦情処理件数	目標値(A)	1	1	1	0
	実績値(B)	1	1	1	到達目標値
	達成率(B/A)	100.00%	100.00%	100.00%	0
成果指標設定の考え方・式や説明					
苦情連絡件数(B)/苦情連絡対応処理件数(A)					

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 <A~E> <b>C</b>
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A~E> <b>C</b>
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 <A~E> <b>C</b>
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	

事業の目的やその数値目標から有効性を評価に留意しな

進行年度(H23年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	樋門の一部補修が行われ操作性が向上している。						

総合評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	
地域住民が安心して生活するために樋門の管理は必要であり、今後も引き続き管理していかなければならない。	評価区分 <A~E>	<b>C</b>	
	妥当性		

Action

平成24年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	次年度以降も引き続き行う必要がある。						